

一年前、Brush Up! ゴスペルライブ2013を目指し、実行委員会を立ち上げ、毎月、実行委員会を開催。まずは、会場の予約、グランドテーマの決定、ライブ構成・演出、予算、等々。JUNKO先生、各実行委員の皆様の協力ですばらしいものになると信じています。

音響の森先生、ピアニストさんからエールをいただきました。

プラッシュアップライブによせて

音響 森 正人先生

サンクスNEWSの原稿を書くにあたって、JUNKOさんや皆さんとの出会い・コーディングの風景を思い出していました。お会いするごとに感じていたのが、皆さんの熱心さとお人柄です。楽しむための苦勞を厭わない雰囲気をとても強く感じますし、しかもそれを共同作業で創りあげられていく様子をいつも素敵だと感じていました。そして「光あるところへ」の歌詞やグループ名にもあるように、「ありがとう」があふれています、とても心地よい空間をいつも楽しませています。あと少し待望の(!?)プラッシュアップライブです。

大変なご苦労も多々あります、それを乗り越えたときの楽しさは格別かと思います。かくいう私も、その楽しさを味わいたいがためにこの仕事を続けられています。

素敵なライブをご一緒に創りあげましょう！

ピアニスト 押領司由紀さん

サンクスエイジングの皆さん、いつもありがとうございます！ 今回のバンドメンバーも、それぞれが各方面で活躍している素晴らしいメンバーです♪ 実は私も初対面の方がいますが、どんなサウンドになるか、とっても楽しみにしています。皆さんも楽しみにしていて下さいね。 私事ですが、最近、ピアノを弾く事が、周りの人を幸せにするという事を信じて弾くと、なんだか、嬉しくていい音楽できるんです！ 愛がすべてだーって歌がありますが、本当にすべての事がそうですね。本番の日は、皆さんの中想いや愛が一つになって、素晴らしい空間が生まれる事を、妄想しています(笑)

よろしくお願いします(^^♪

ピアニスト 小石原利枝さん

本番まで日が迫って、これからもうひとがんばりですね。 ワンボイス、ワンハート、リズムの特訓、ぱりぱり頑張ってください。 プラッシュアップの次の日が出産予定日。見に行けるかしら…？！ 残念ながら今回演奏でお手伝いできませんが、皆さんの健闘を祈っています。 最近は花粉に加え黄砂等の空気汚染でアレルギーや体調を崩しやすい時ですが、 健康に気を付けて元気に頑張って下さい！

3／9マスクワイア合同練習を終えて

百々さん（はれたん）

夢つながり未来館6階の多目的ホールに入ったのは、一昨年のコーディング以来でした。少し懐かしく、そして初めての経験に緊張したことを思い出しました。約100人の人間がそろってのコーディングは、ホールの床と壁の明るい木の色と共に強く印象に残っています。今回の合同練習はあの時は違って、ゆったりとリラックスしたムードで行われました。

どのパートを歌っているのか？？？な男性メンバーと先生とのやりとりが面白く、よりほのぼのとした空になりました。

広い空間を楽しそうに走り回っているチビたちを目の端にとらえながらも、一生懸命コンダクトを見ながら歌っている大勢の人たちの姿は、なかなかユニークな光景ではないでしょうか。でもこれが、TAGの姿なのですね。普段小さな子供が周りにいない生活の私も、少し慣れてきました。

3月初めの通常練習の時、JUNKO先生が「今日を入れて練習はあと7回ですよ」とおっしゃいました。それを聞いたメンバー一同、びっくりです(この原稿を書いている3月下旬では、あと5回になっています)。

Brush Up! の本番まで「まだ3ヶ月」ということで、それまでまだ緊迫したムードはありませんでした。でも今はあっという間にこの3ヶ月は過ぎてしまいそうで、「まだまだ準備ができていないぞ」とじわじわと少しづつあせりが広がって来ています。3年に一度の大舞台、悔いのないステージにするためにそろそろ気を引き締めなければと思っています。

只今、実行委員体験中。

るみさん@はれたん

JUNKO先生に「ブラッシュアップ実行委員はどうですか？」と声を掛けられたのは、去年のばれたんお花見の時。一瞬、「何のこと？」と思いました。当時ははれたんに入って、ようやく1年経ったばかり。ましてやブラッシュアップを経験していない自分が、実行委員をするとは全く思ってないことに。なのに…深く考える事もなく、何となへて引き受けたという事が本音です(皆さん、ゴメンナサイ!) そして気づけば会計係に決まり、第1回実行委員会の前に先生からメールで前回の予算案資料を見た時、「こりゃ大変な事を引き受けたかも…」と初めて思ったのです。

その後、委員会に参加してブラッシュアップ本番までの準備や意気込みを聞いても、今ひとつ実感の湧かない自分がいました。ブラッシュアップを経験され、実行委員をされている方達について行くので精一杯という感じだったのです。本当に最初の頃は何をすればいいのか、全く分かりませんでした。それでも実行委員会は本番の約1年前から始まっていたので、徐々に私にもブラッシュアップがどういうものなのか分かってきました。ブラッシュアップは言葉通り、クワイアが、一人一人が磨き上げられる時間など感じています。そして実行委員になった私はゴスペルを通じ、また違う磨きをかけられているんだなあと今では思っています。

実行委員はぶっちゃけ裏方です。けれど裏方にならないと見えないもの、分からぬ事がありました。特にブラッシュアップを経験していない私は、これが行われる意味を実行委員になったお陰で、1年かけて心に落とし込んでいるように思います。

さあ、あとは本番！ 実行委員始め、サンクス・エイジング・カンパニーのみんなが、今まで積み上げてきたものを披露する場所ですよね。みなさんと一緒に緊張感を楽しみたいと思います。 私達はその後も少し仕事がありますが、今はそれも楽しみです。きっと終わった後の感想をみんなでワイワイ語ることになりそうだからです。

ソリストの抱負

西村 千佳子さん(ゴスペル18)

ゴスペル18に入会して何年経ったのだろうか。

いっこうに上達できない私達(私)に純子先生のやさしさ、我慢強さに本当にありがとうございます。お友達に説かれ、歌うことが好きだったのですぐに入会させていただいたのは…いいのですが英語へ～当たり前ですが、いっこうに発音がうまくなれず、いつまでもローマ字英語で歌う次第です。

若い新入さん達が18にも入会し堂々と歌っている姿に羨ましいなあと思っていますこの頃ですが。

ブラッシュアップのソリストに選ばれ緊張もしていますが、ゴスペル18の皆さんの中のやさしさ、大らかさに包んでくださる気持ちに支えられ、楽しく楽しく元気よく自分自身のモットーに6月まで練習に励みたいと思っています。

ゆみさん(だっこゴスペル)

私がはじめて見ただっこステージは、1年半前の「よっといで祭」(於:南千里公園)。メンバーがソロを堂々と格好良く歌う姿を見て、自分もいつかそんな風に歌えるようになりたいなあと、憧れのまなざして見ていました。でも、これまで何度も度々挑戦したソロは、自分が思い描いていた姿とは程遠いものでした。自分にはゴスペルは向いていないんじゃないかなと思い悩んだ時期もありました。それでも、周りの暖かい声に励まされ挑んだブラッシュアップのソロオーディション。ここで自分の成長を見いだせなければ、もう次はないという思いもあったので、ソロに選んで頂いた時は本当に嬉しかったです。

正直、今でも私で良いのかなという思いはあります。たくさんのお客さんを前に、これまでのあがり症を克服して、しっかりとソロを歌い上げられるのか…不安は尽きませんが、これから更に歌い込むことはもちろん、心の準備もしっかりして、本番に臨もうと思います。

品川 小夜子さん(晴れたん)

私は、今四の晴れたんの Arise&Shine の後半ソロを歌わせていただくことになりました。

最初にこの曲を聞いた時は「こんな難しい曲、本当にできるの？」「でもできたら、カッコいいやん！」と思いました。そしてソロの部分を「品ママ歌ってみる？」といわれ、家で英語の歌詞・音程をどるのに何度も何度も曲を聞き練習しました。

そして、昨年7月に住之江区民祭りで、初のソロ体験をしました。 本番直前には「歌詞がどんでもしないだろか?」「リズムにのって歌えるだろか?」ととても不安でしたが、なんとか歌い終えることが出来ホッとする同時に「ああ楽しかった」と思いました。今回の舞台は大舞台です。そう思うと緊張感が増してきますが、以前の初ソロの時「最後まで歌いきる」とことだけ精一杯だったのですが、ブラッシュアップでは「晴れたん色のゴスペルが出来るよう」「全員で一体となるよう」「それが観客の方々にも伝わるよう」歌えたらなと思っています。

サンクスNews

JUNKO先生のワンポイントレッスン Vol.3 体の中心を感じる

美しく回転するフィギュアスケーター、打率の良い野球選手の構え、すばやい動きの中で安定感のある柔道選手・・・いずれを見ても安心感や、持っている力を存分に發揮する気の広がりを感じます。

みなさんは立つ・座る・走る・歩く・踊る・歌うなどの動作をするとき、自分の体をどう感じますか？「そんなこと考えて行動したことないわ」という方も多いかもしれません。しかし、いつも体の中心を意識して人の動きや自分の動きを見ていると、いろんな動作に体の中心は起点となって密接に繋がっていることに気付きます。

体の中心として、東洋医学では丹田（たんてん）という考え方があり、全身の精気が集まるところとされます。自分の声を豊かに響かせる、安定したリズムを保つ、グループを体から湧き出す、立ち上がりが明快な子音を発する、これらすべての起点はバラバラではなく、自分の体の中心「丹田」に発し、それが上方部に広がっていくイメージです。

この丹田を日常生活でも意識していると、下垂しやすい内臓が本来の位置に戻り、小さく狭まりやすい肋骨が広がり、歌だけでなく健康増進にも良い効果を与えます。

イメージしてほしい丹田の位置は、立ち姿勢で右手をバーに開いてキープ、親指をお腹にあて小指を垂直におろした小指の指先から、8cmくらい体の芯部へ、そこにピンポン玉をイメージしてください。

それがあなたの体の中心=丹田です。

2012年度TAGの活動の一つ、2013年1月12日ゆいひあにて開催
♪音響 森先生のワークショップ♪

音響ワークショップ感想

岡本孝子（たかちゃん）だっこでゴスペル

音の出る基本やマイクの音の拾い方などの実践、とてもわかりやすく勉強になった他、ステマネとして搬入時からセッティングの見学、質問ランチタイム、とても内容の濃いWSでした。また内容以外にも、セッティング中でも丁寧に質問に答えてくださったり（都度していませんでした。）、音響屋の裏話や音響屋から見た出演者の話やカッコ良く見える方法など面白く話して下さったり、「音響」の勉強だけでなく「音響屋の森さん」がとても暖かくステキな音響さんだとわかりました。ブラッシュアップがさらに楽しみになった1日でした。だっこメンバーは子どもが入室できなかつたため来れた人は数名で残念でしたが、学んで来た内容ができるだけ丁寧にメンバーに伝えたいと思います。

TAG 定期理事会を開催

(2013-3-30 ゆいひあ 4F会議室)10名出席

- 2012年度 活動報告、会計報告…理事長
- 2013年度 常任理事選出、各理事紹介…JUNKO先生
- 2013年度 規約改正…理事長 活動計画、方針…JUNKO先生

詳細は掲示板です！

TAGの組織図に2013年度の役員を紹介します。
よろしくお願ひ申し上げます。

代表 JUNKO
(講師兼ディレクター)

代表代理
三宅 弘晃

常任理事

- 理事長：綾井 太郎
(ゴベック)
- 副理事長：坪野 みゆき
(はれたん)
- 会計秘書：高橋 静子
(ゴスペル18)
- 監事：檜垣 美紀
(だっこでゴスペル)

理 事

会 員

- ゴベック代表
山崎 明
- はれたんリーダー
酒井 孝子
- Talking Gospel 代表
合田 之彦
- ゴスペル18代表
木下 新二
- だっこでゴスペル代表
出原 智子

サンクス・エイジング
Thanks Ageing Gospel Company
ゴスペルカンパニーへ

TAG 1st アルバム "Thanks" タイトル決定秘話
浅海 誠さん(あっさー)(はれたん)

昨年4月メンバー皆さんのお手元に届けることが出来ましたTAGの1st アルバム "Thanks" あれから一年程経ちましたが、なぜタイトルが"Thanks"に決まったのか？発案者の一人(でよかったですね？)として、当時の経緯を語りたいと思います。

2011年9月中旬、「光あるところへ」のマスクワイヤー録音が終わり、当時、レコーディング実行委員のサブチーフだった僕も含め関係者宛に、JUNKO先生から一通のメール。その中には、当時のだっこでゴスペルの様子が「レコーディング企画当初だっこでゴスペルが参加できるか微妙だった。」こと「TAGメンバー加盟への絶好のチャンスと捉え、8月の夏休み突入直前段階で半ば強引に光あるところへの練習へつなげた」こと「当日だっこからの参加者は5名であったが、やむなく不参加のメンバーが多かった」こと 結びに、当日参加してくれたメンバーが掲示板へ書き込みしているのでみてくださいね。とさて、掲示板のURLをクリックすると、そこには「レコーディング中、子供の面倒を見てくれていたパパへの感謝の思い」で溢れてる。...「あっ、"Thanks"や「子供のこと、親のこと、仕事のこと、、、」歌うこと時間やパワーを割くのって難しい。ふと悩むことがあっても、歌える環境をつくってくれる人たちが周りにいる。そんな心遣いに、自然に出てきた言葉が "Thanks" でした。今年6月は、いよいよブラッシュアップライブ。沢山の人に支えられて活動できることに感謝し歌いたいと思います。

内山由美(ゆみちゃん)だっこでゴスペル

基礎的な用語からちょっとしたポイントなど、素人の私たちにもとても分かりやすく説明して頂きました。今まで、細かい理由は分からぬままに、これはダメ・こうした方がいいとやっていた事も今回『なぜか』を教えて頂けたのはとても勉強になりました。

個人的には、8の字巻きがスムーズにできないので、ぜひコツを教えて頂きたかったのですが、時間がなく残れなかったのが残念です。ステマネの第一歩として、次回のステージまでにマスターしたいと思います。また、講義を通して、ブラッシュアップで森さんと一緒に出来ることがとても光榮なのだと実感しました。このWSで学んだことを最大限に活かせるよう、練習にも取り込んで行きたいと思います。ありがとうございました。

檜垣美紀(みき)だっこでゴスペル

基礎知識から実践までとてもわかりやすく説明していただき大変勉強になりました。いかに音響さんの技量と感性が大切であるかがわかりました。出音を聞きながら歌うこと、マイクの距離や位置で聴こえ方が変わること、デモ演奏で実感しました。それから、音響機材の取り扱い方をお聞きして、もう我が家子をステージにあげるのが怖くなりました。今までやってはいけないことすべてやっていました。子ども対策を考えたいです。楽しい講義をありがとうございました。

編集後記 高橋静子@TAG常任理事

ゴスペル18の誰かが担当しなければと、少しでも若いうちにとお引き受けし、未恵のこと色々体験し感動しています。

皆さんはガリ版刷りをご存じですか？(50年前の新聞作成)
今回の新聞作りはパソコンで出来るか心配でしたが、挑戦してみました。
つたない編集ですが、ご精読をよろしくお願ひします。

さあーブラッシュアップ One Voice ! Practice makes perfect !

